

関係各位

(一社) 沖縄県歯科医師会
会長 米須 敦子
(公印省略)

令和3年度フッ化物洗口研修会のご案内

平素より本会会務運営に対しご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本会では、沖縄県委託「令和3年度沖縄県口腔保健推進事業」の一つとして、標記に関する研修会を下記の通り開催することとなりました。

今回は、昨年度に作成いたしましたフッ化物洗口マニュアル(小中学校版)について地域保健委員会からの講演と県内で実際にフッ化物洗口を実施している二名の学校歯科医の先生方に実践報告形式でご講演いただきます。

今回は、コロナウイルス感染防止のためオンライン(Web形式)で開催いたします。

つきましては、下記のQRコードまたはURLより、来る10月22日(金)までにお申し込みくださいますようお願いいたします。多くの行政・教育関係者ならびに医療関係者のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

記

日 時：令和3年10月31日(日) 10:00~12:30

場 所：オンライン(WEB会議ツール webex)

講演1：『令和2年度フッ化物洗口マニュアル改訂版の変更点について(仮)』

講師：沖縄県歯科医師会地域保健委員会 委員長 野原 昭彦・副委員長 崎原 幹雄

講演2：『コロナ禍における学校歯科医としての取り組み』

講師：仲里歯科医院 院長 仲里 耕治先生

講演3：『フッ化物洗口の概要及び学校保健活動の活性化について(仮)』

講師：はごろもファミリー歯科 院長 神下 太一先生

講演内容：裏面(講演2・3)

対象者：歯科医師・歯科衛生士・行政・教育関係者・その他医療関係者

参加費：無料

申込：下記のQRコードまたはURLより、来る10月22日(金)までにお申し込みください。後日、申込者へwebex招待メールを送信いたします。

※webex 接続時の表示名は、必ず申込者名で表示するようお願い申し上げます。

URL：<https://forms.gle/8EqqJ4JcphrphZQ58>



沖縄県歯科医師会事務局 與那嶺
〒901-1105 南風原町字新川 218-1
tel 098-996-3561 fax 098-996-3562

○講演2

『コロナ禍における学校歯科医としての取り組み』

仲里歯科医院 仲里 耕治

収束が見えないコロナ禍の中、今の天妃小学校の現状と学校歯科医として何を考え、どのように行動をしているかを中心に話していきたいと思う。

講師略歴（仲里 耕治）

- 2006年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
- 2007年 奥羽大学臨床研修終了
- 2008年 桜ヶ丘歯科センター勤務
- 2009年 南大東歯科診療所勤務
- 2014年 桜ヶ丘歯科センター退職
- 2015年 仲里歯科医院継承

○講演3

『フッ化物洗口の概要及び学校保健活動の活性化について（仮）』

はごろもファミリー歯科 神下 太一

学校における集団でのフッ化物洗口は、全ての子供たちが一律に恩恵をうけることができる、むし歯になりにくい生活環境の整備として有効な手法であるが、実施には、多くの地域関係者との理解や協力が欠かせない。

平成31年に制定・施行された「沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例」には県民の口腔の健康の向上のため、地域関係者同士が連携・協力を努めるよう示された。

また、この度 沖縄県のフッ化物洗口マニュアル（小中学校版）が作成された事で、地域関係者同士の理解や認識を同じにしたうえでの計画が立てやすくなりました。

今回は、前半で、フッ化物洗口に関する基礎知識の習得に向けた、フッ化物洗口の概要について説明をさせていただきながら、後半では、学校歯科委員の立場から、学校保健活動の活性化や地域関係者との連携について、時間の許す限りお話させていただきます。

講師略歴（神下 太一）

- 2005年九州歯科大学卒業、琉球大学医学部附属病院歯科口腔外科勤務、離島診療で出向した北大東村で、フッ化物洗口の有用性を実感。
- 2007年 なかわか歯科医院勤務、同年10月伊江歯科医院院長就任、村内小中学校へのフッ化物洗口導入に携わる。
- 2013年 はごろもファミリー歯科開院
- 2018年宜野湾市のフッ化物洗口モデル校として大謝名小学校にて取り組みを開始。